



国際ロータリー2630地区

# 名張ロータリークラブ

## 2025~2026

- 会長 小川 貴司
- 会長 エレクト 藤森 至
- 副会長 宮尾 保範
- 幹事 坂本 幸嗣
- 管理・親睦運営委員長 今中 武美
- 広報・会報委員長 丹下 剛一



よいことのために  
手を取りあおう

### ○例会場

名張市南町822-2 名張産業振興センター(アスピア)  
TEL 0595-64-5353

### ○事務局

〒518-0729 名張市南町822-2  
名張産業振興センター4F  
TEL 0595-63-1338 FAX 0595-63-8163  
月~木曜日 10時~15時(休憩12~13時)  
E-mail nabarirc@e-net.or.jp

### 第 2852 回例会

5月11日(月)12:30 点鐘

#### 本日のプログラム

【総合司会】宮尾 保範 副会長

#### 【ソング】

君が代 / 四つのテスト

【行事】春の家族親睦例会

例会場：赤目山水園キャンプ場

#### 【次回のお知らせ】

5/18(月)第2853回 誕生日、結婚記念日祝い / 卓話：薦原地域づくり委員会委員・薦原小学校地域学校協働推進員 田畑佑輔様

### 前例会の記録

### 第 2851 回例会

4月20日(月)12:30 点鐘

#### ○ゲスト

#### ○出席報告

会員数 42名  
欠席人数 11名  
出席人数 31名  
出席免除者 0名  
事前メーカーアップ 4名  
出席率 83.33%

○4/6(月)の出席率はメーカーアップの為に 80.00% を 85.00% に訂正致します。

#### ♣ 例会予定

5/18(月)第2853回例会 誕生日、結婚記念日祝い / 会員卓話

5/25(月)第2854回例会 奉仕(青少年)担当例会

#### ♣ 地区の予定

5/9(土) 次期会員増強ラーニングセミナー / 都ホテル岐阜長良川

5/9(土)~10(日) 青少年交換学生座禅研修旅行 / 多治見虎渓山 / 犬山散策

5/22(金) 中勢・伊賀 G 次期会長・幹事・事務局懇談会 / 京料理割烹伊くま

5/29(金) はぐるま会春季大会 / 西日本セブンスリーゴルフクラブ

#### ♣ 家庭集会の予定

5/14(木) 当番リーダー：奥田 出席者：今中 玉田 森本 亀井

5/21(木) 当番リーダー：小川哲 出席者：中島 奥中 隠地 宮尾

#### ♣ その他

5月度理事会 5/11(月)10時00~

#### ♣ 5月の祝い

会員誕生日：富永 玉田 中森 橋本

パートナー誕生日：小川直美

結婚記念日：梅澤 大崎 廣瀬 小川哲

#### 【会長の時間】小川会長

「穀雨」(こくう) 「四時味」(しじみ)

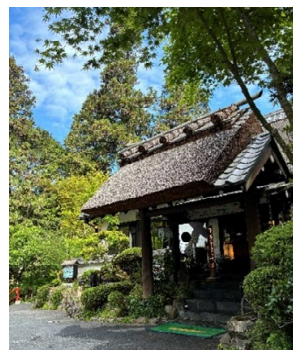
会員の皆さん、こんにちは。季節は一つ進んで、今日4月20日は二十四節気の「穀雨」(こくう)で、「優しい春の雨が降って、百穀を潤す。」という意味です。

山の緑もひと色濃くなってきました。七十二候は「葦始めて生ず」です。茅葺屋根の代表的な材料がススキ、葦です。葦は古事記・日本書紀に「豊葦原瑞穂国」(とよあしはらみずほのくに)と称して日本を象徴する植物でも

あるらしいです。万葉集にも葦を謳った句が50首近くあるとのこと。

昨日、自宅の向かいの奥さんに庭の山椒の木から摘んだ木の芽付きで朝堀りの筍を頂きました。

それを嫁さんが早速、薄味に炊いてくれたんで夕べ、初もんを味わいました。私の思い込みですが“春の筍”は“秋の松茸”に肩を並べる位に旬を味わえる一品です。木の芽を添えて食べる出汁の利いた薄味で、自然のエグミ



を感じる筍は一口食べた瞬間、日本に生まれて良かったと実感するこの上なく上品な味わいの日本料理ならではの春一番の旬の味覚です。筍と木の芽の取り合わせが本当に絶品です。美味しい冷酒と共に皆さんも是非、味わってください。昔、私が結婚した頃に居てくれた板場さんが『日本料理の塩加減の基本は来られるお客さんの職業は色々で、一日の仕事で汗のかき方が違いますやろ。ほんまはそれに応じて塩加減せんとおきませんねん。』と言うてたんが今も耳に残っています。日本料理の基本の基本を言い当てたひと言です。

さて、四季それぞれの豊かな自然の恵みを「四時味」(しじみ)と言うそうです。島根県の宍道湖で採れる貝の蜆(しじみ)ではなくて、春夏秋冬の四季の「四」と「時旬」の「味」で「四時味」(しじみ)です。いつまでもこの「四時味」を味わえる素晴らしい自然を私たち大人は次の世代に残していく義務が有るのに今、地球上で繰り返されている「欲」と「思惑」による人間同士の愚かな戦争はもうええ加減にしてもらいたいです。会長の時間でした。



**【幹事報告】 お知らせ** ・令和7年12月青森県東方沖地震支援のお願いが届きました。ご協力をお願いします。

**他クラブ例会の変更** 事務局にてご確認ください

**クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー報告**

**会長エレクト 藤森君**

国際ロータリー会長エレクト(オンラインカ・ハキーム・ババロラ)は2026-27のメッセージとして「持続可能なインパクトを生み出そう」を掲げられました。本地区ではこのメッセージを踏まえ、河合ガバナーエレクトは地区方針を「未来につながるロータリー」と決めました。またこのセミナーで公共イメージの向上としてRIからおりてきた4人のロータリーの先駆者たちがAIによってラップをしながらロータリー活動を説明する動画を流ささせていただきたいと思えます。またこの日懇親会で嬉しかったこと、次期会長の方々とお話する中で、亀井パストガバナーのお話が好きだという複数の方々から声を聴いて、とても嬉しく誇らしく感じました。



私は会長エレクトとして第1セッションで中西ガバナーノミニエのお話を聞きましたその中で印象に残ったことは「ロータリーは奉仕団体だ」とよく言われますが「ロータリーは奉仕する人の団体」=「奉仕する人を育てる団体」という言葉がなるほどなあと感じました。

**会長ノミニエ 宮尾君**

河合伸泰ガバナーエレクトの現在のRIやクラブの問題点の課題(クラブの状況、本当の危機感)について講演があり、続いて各委員長による職業奉仕やアイサーブ(I serve)の究極にあるものの題で1時間40分の講演を聞き閉会となりました。

ロータリーの「三大研修」

地区チーム・ラーニングセミナー(研修)

次年度ガバナー補佐と次年度部門長、次年度地区委員が就任に備えるもので、ガバナーエレクトが地区のリーダーシップを築き、クラブを支援するようにチームの意欲を高める機会を提供するのが目的です。国際協議会に出席したばかりのガバナーエレクトの最新情報などを聞くことができます。又、この地区のラーニング・セミナーの講演も楽しみです。

会長エレクト研修セミナーペッツ(PETS) ペルス(PELS)

各クラブの会長エレクトが出席する研修です。これは義務出席で出席しなければ会長になる資格を得られません。一日半の開催義務もあり、2回目、3回目の会長さんでも同様です。ロータリーの考え方や方針の中には年毎に変わるものや、規定審議会で大きく変わるものなどもあり常にブラッシュアップ(見直しや再考)する必要があり沢山の学びを得て会長になるものです。

地区研修・協議会

クラブリーダー、各クラブの会長幹事や各委員長の為に開催されます。次年度の、活動方針でどんな活動を行っていくかを学び、どの様にクラブ活動に反映するかの大切な研修ですので上記、欠席の場合は副委員が出席対象者になる場合があります。これらの研修は単に学びだけでなく、いろいろな人との出会いの場にもなります。クラブ以外のロータリーの世界も大いに楽しんでください。クラブの委員長は一年ごとに交代しますので、次に回ってくるのを楽しみに待っていてください。



## 次期研修リーダー 奥中君

～ セッションにて開催

13:00～開会セッション、玉野ガバナー報告

・今年度6月台湾世界大会の参加募る ・来年度2027年5月22日～ドバイ ス페인 (バルセロナ)へ変更 ・現在2630地区委員3024名 94名減

13:45～第1セッション ○河合ガバナーエレクト 次期RI会長メッセージ+地区活動方針の卓話 ・RI 「持続可能なインパクトを生み出そう」 ・地区「未来につながるロータリー」

14:30～第2セッション ○高橋パストガバナーRI現状報告 ・RI最優先事項 ポリオ根絶 会員増強 ○次期ラーニング(研修)委員長 北川 由幸(よしゆき)様 ・マイロータリー登録100%目標、マイロータリーの活用 ○次期職業奉仕委員長 田辺 紀彦(のりひこ)様 ・職業奉仕の進め方 報告

16:20～閉会セッション ○来年 クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー 伊勢2027年4月11日  
○地区大会 大垣2026年10月30～31日



## 会員卓話 富永君

今回は、以下の3つのテーマについてお話をさせていただきます。

### 旧町活性化について

卓話前日の4月19日に開催した「第4回 SUNROAD FES」は、天候にも恵まれ、約1,500名の方にご来場いただきました。普段は静かな旧町に、これほど多くの人が集まり、笑顔が溢れる光景を見るたびに、名張にはまだまだ大きな可能性があると感じています。事故や大きなトラブルもなく、皆さんに楽しんでいただけたことが何よりでした。ご協賛・ご協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

この活動のきっかけは、2022年12月にサンロード上本町商店街のアーケード解体が決定したことでした。名張の栄枯盛衰を象徴する存在でもあったアーケードを、最後に多くの人の記憶に残したい そんな想いから活動を始めました。Instagramでの写真投稿企画や、AR(拡張現実)を活用したデジタルアーカイブ制作などを行い、そして2023年4月16日、宇流富志禰神社春季例大祭の日に、解体直前のアーケード下でイベントを開催しました。予想を超える多くの方々にご来場いただき、「毎年開催してほしい」という声も多数いただいたことから、現在は毎年4月第3日曜日、宇流富志禰神社春季例大祭の日に継続開催しています。今後は、イベント開催だけでなく、・参道や旧町エリアの活性化 ・空き店舗活用 ・名張の文化・歴史の発信 ・若い世代が関わる仕組みづくり などにも取り組み、地域の未来につながる活動へ発展させていきたいと考えています。

### 富永米穀店について

株式会社富永米穀店は、今年7月4日で創業100周年を迎えます。私は現在4代目です。ただ、実は最初から米屋を継ぐつもりだったわけではありません。きっかけは、父が60歳の還暦を機に閉業を決断したことでした。当時、私は会社員として塾講師をしており、「現在の桔梗が丘の店舗で学習塾を開業してはどうか」という話もありました。しかし、自分自身の中で塾講師という仕事を長く続けることへの葛藤もあり、「何か新しいことに挑戦したい」という思いから、軽い気持ちで家業を継ぐ決断をしました。父自身も、それまでのやり方では限界を感じていたからこそその閉業判断でしたので、「どうせダメなら思い切って色々やってみよう」と、様々な挑戦を始めました。

結果として、成功より失敗の方が圧倒的に多かったと思います。しかし、その失敗を改善し、ブラッシュアップを重ねながら今の形を作ってきました。その中でも、現在の弊社の柱となっている取り組みを3つご紹介します。

#### (1) 店舗の販売スタイル改革

まず大きく変えたのは、店頭での販売方法です。以前はスーパーのように白米を並べる販売スタイルでしたが、現在は玄米を陳列し、1kgから量り売り、その場でお客様のご希望に合わせて精米する形へ変更しました。これにより、  
・つきたてのお米を提供できる  
・白米だけでなく分づき米などにも対応できる  
・精米方法を細かく選べる  
・鮮度を保った状態で保管できる  
といった価値を提供できるようになりました。また、玄米保管を基本にしたことで、  
・珍しい品種  
・こだわり栽培米  
・少量仕入れのお米  
なども取り扱いやすくなり、専門店らしい品揃えにつながっています。さらに、この販売スタイルに合わせて「玄米預かりサービス」も開始しました。30kg単位で玄米をご購入いただき、必要な分だけその都度精米して持ち帰っていただくサービスです。残りは店舗で保管するため、お客様は鮮度の高いお米を少しずつ楽しめます。これにより、  
・若い世代の来店増加  
・健康志向層の満足度向上  
・「お米を選ぶ楽しさ」の提供  
につながっています。

#### (2) インターネット販売への挑戦

伊賀米コシヒカリは、今年も全国食味ランキングで特Aを獲得したよ



うに、全国に誇れる非常に美味しいお米です。生産量が少なく知名度こそ高くありませんが、「この美味しさは全国の方にもきっと喜んでもらえる」と考え、16年前からインターネット販売を始めました。もちろん最初から順調だったわけではありません。試行錯誤を重ね、少しずつ改善を積み重ねてきた結果、現在では売上の半分以上を占める大きな柱となっています。現在は、**・自社公式通販サイト** **・楽天市場内2店舗（うち1店舗構築中）**  
**・ギフトモール**などで販売しています。

### (3) お米ギフト事業

3つ目は、お米ギフト商品の充実です。特にインターネット販売では、**・出産内祝い** **・婚礼ギフト** **・法人向けノベルティ** **・挨拶品** **・粗品**など、多様な用途でご利用いただいています。代表的な商品が「赤ちゃん体重米」です。生まれた時と同じ重さのお米を贈る商品で、多くのお客様にご好評いただいています。また、お名前・会社名・メッセージなどを入れたオリジナル米袋の商品は、感謝の気持ちを伝えるギフトとして非常に喜ばれています。現在では楽天市場の新店舗やギフトモールなど、お米ギフト専門の展開も進めており、新たな主力事業へと成長しています。

### 最近のお米事情について

令和6年産米は、「令和の米騒動」と呼ばれるほど深刻な米不足となりました。しかしこれは単純な不作ではなく、複数の要因が同時に重なった結果だと考えています。

#### (1) コロナ以降の収穫量減少

コロナ以降、主食用米の収穫量は減少傾向が続きました。**・令和2年産：714万トン** **・令和3年産：701万トン**  
**・令和4年産：670万トン** **・令和5年産：661万トン** **・令和6年産：679万トン** 特にコロナ禍では、**・外食需要の消失** **・インバウンド需要消失**により米余りが発生し、米価が大きく下落しました。生産継続が困難な価格帯となったことで、多くの農家が離農し、生産能力そのものが低下しました。今年は増産と言われていますが、飼料米や酒米から主食用米へ大きくシフトしてようやく700万トン規模であり、生産基盤の弱体化は否めない状況です。

#### (2) 猛暑による品質低下

高温障害により、**・未熟粒** **・胴割れ粒**が増加し、歩留まりが悪化しました。令和6年産は収穫量自体は増加していましたが、精米時に白米として取れる量が減少し、実質供給量は低下しました。統計上の数字と現場感覚にズレが生じたことで、需給判断や備蓄米放出判断にも影響したと感じています。

#### (3) コロナ明けによる需要回復

令和5年頃から、**・外食** **・インバウンド**が急回復しました。それ以前は余剰在庫の3年産4年産米の古米在庫で回っていましたが、実際には徐々に在庫を取り崩している状況であり、生産量減少の影響が表面化し始めました。

#### (4) 南海トラフ地震臨時情報による買い溜め

南海トラフ地震臨時情報をきっかけに、買い溜め需要が急増しました。さらに、**・SNS拡散** **・店頭欠品報道**が不安心理を加速させ、需給バランスが一気に崩れました。

#### (5) 流通構造の変化

近年は、**・JA出荷以外** **・生産者直販** **・業者間取引**が増え、米の所在が見えにくくなっています。不足感を感じた流通業者による確保行動が、さらに市場を締めるとなりました。

#### (6) 米は年1回しか作れない

米は需給が崩れても、すぐに増産できません。特に端境期に問題が起きても、既に作付けは終わっているため、短期間での供給調整が極めて難しい作物です。一方で、令和7年産は一転して米余り感が強まり、価格もやや落ち着き始めています。背景としては、**・大幅な増産** **・高温耐性** **・多収品種の拡大** **・高値による買い控え** **・外国産米への一部移行** **・備蓄需要の沈静化**などがあります。ただし、だからといって令和3年産時のような暴落水準へ戻るべきではないと考えています。現在も離農は続いており、再び極端な低価格になれば、日本の稲作そのものが立ち行かなくなる可能性があります。

今後は、**・作れるだけ作る** **・余剰分は輸出** **・備蓄** **・加工へ回す** **・心理的要因による需給崩壊を防ぐため、価格の安定化を図る**といった仕組みづくりが重要だと感じています。日本の米作りを持続可能なものにしていくためにも、単なる価格だけではなく、生産基盤そのものをどう守るかが問われている時代だと思います。

### 3月~4月総評 浅津会場監督

3月2日の城山さんの卓話、人生にはお金よりも大切なものがある、とのお話、いささか感銘しました。3月9日の劉キンさん最後の例会出席、彼女のロータリーに対する感謝の気持ちは少なからず感じる事ができました。その後の会員卓話、脇坂くんの家業である脇坂火薬店のお話、様々な荒波を乗り越えてこられた話、商売の厳しさを改めて知ることができました。3月16日の篠原パストガバナーのお話、ロータリーの歴史と存在意義、久々に心洗われる思いがしました。3月23日の名張中央RCとの合同例会、名張市上下水道部のお話、名張の上水道の水質がいかに良質で



あるかを教えていただき、名張の魅力のひとつを再認識しました。4月6日の花見例会、本日20日の富永君の家業とサンロードのお話、おもしろく聞くことができました。3月は4回、4月は3回、その多くが会員卓話ですが、会員個人を知る上で良い方法と考えます。ひいては、クラブの一体感を醸成するものと考えます。あと2か月この調子でお願いします。

**【ニコニコBOX】本日の合計金額 28,000円**

○富永君、会員卓話 楽しみです。 小川会長

○富永君、卓話楽しみにしています。宜しく願いいたします。 坂本幹事 三枝君 城山君 的場君 藤森君 井上君 幸松君 宮尾君 奥田君 廣瀬君 森本君 廣野君 志浦君 今中君 杉本君 丹下君 隠地君 脇坂君 玉田君 遠山君 大藪君 梅澤君 湯野君

○先日 当社 春祭り 無事終わりました 良かったです。 中森君

○昨日のサンロードフェスを何事もなく無事終わる事ができました。共催させてもらいました宇流富志禰神社春季例大祭も盛会おめでとございます。 富永君

○早退のお詫び 中島君

**家庭集会の報告** 4/23(木)リーダー：志浦 参加者：川口、中島、三木、湯野  
話題：「名張ロータリーの歴史と職業奉仕について」

**会員コラム 『昭和を訪ねて』 (廣野君)**

20歳代によく通った珈琲店がありました。その喫茶店は、流れる音楽はチェンバロによるバロック音楽。メニューは珈琲・紅茶・グレープジュース・アイスクリームの4品のみ、当時全て980円。現在から考えると相当リッチな価格です。私は30歳からは、引っ越し、転勤、開業と行く機会がなくなり記憶からなくなっておりました。10年ほど前に、ふとそのお店を思い出し訪ねてみますと、空き店舗となっておりました。時の流れを感じることとなったのですが、先日ふとインターネットで検索してみますと、なんと九州にその店舗がありました。昔、通っていたときに、九州に支店を作っている...と聞いていたことを思い出しました。写真を見ますと本店そっくりで53年の老舗珈琲店として紹介されておりました。口コミには「飛行機に乗ってでも行くべき珈琲屋さん」と紹介されております。近々行ってこようと思います。



**4月度 ゴルフ部会**

優勝者 勝木 祥文 君

次回開催日 5月14日(木)

次々回開催日

『会長杯』 6月20日(土) 名張CCにて

